

スタートアップ金融・資産運用特区

福岡市・福岡県



福岡の特区コンセプト

アミジア

スタート
アップ

福岡の特区コンセプト

アミジア

スタート
アップ

アジアのゲートウェイ



圧倒的なビジネス環境

オール福岡による国際金融誘致



産学官の推進組織「TEAM FUKUOKA」設立

設立から3年で国内外23社誘致⁵



エヌエヌ生命



MCP



高付加価値な ビジネスが続々集結!



Minami Fuji Group



外資系 14社中、9社がアジア企業⁶

福岡の特区コンセプト

アミジア

スタート
アップ

世界のスタートアップ都市に負けない施設を



2017~

起業数
(2014~)

801 社

累計資金
調達額

365 億円

多くの人が挑戦するまち

開業率

5年連続

(2022年度)

政令市

1位

「雇用保険事業年報」(厚生労働省)における雇用保険適用事業所ベースで福岡アジア都市研究所が算出したもの

多くの人が挑戦するまち

アジア

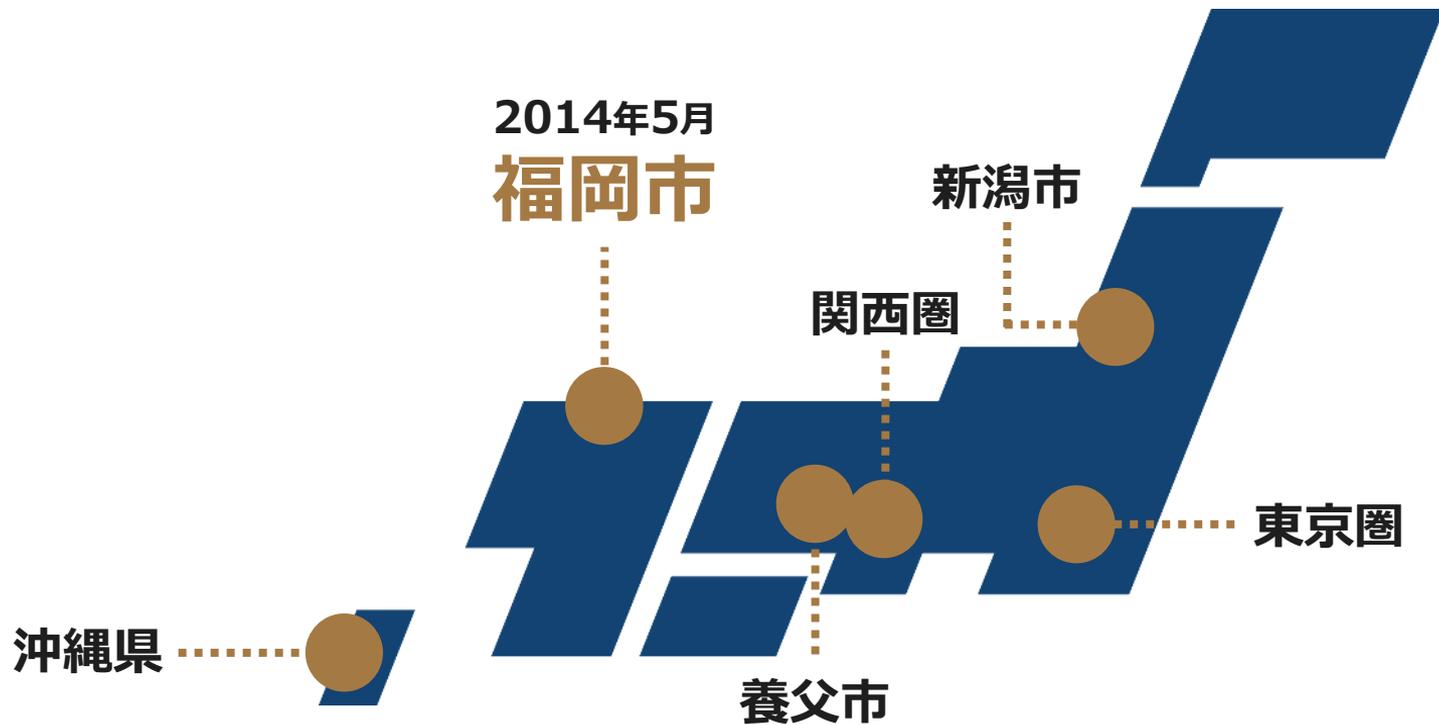
スタートアップ

福岡の独自施策と規制緩和

- スタートアップや成長産業の育成・成長促進
- 資産運用業やフィンテック企業など多様な金融関連プレイヤーの集積
- 社会課題解決に資するマーケットの構築

福岡を金融ハブに、
九州の成長産業やスタートアップの更なる発展に貢献

国家戦略特区を活用した着実な成果



グローバル創業・雇用創出特区 ¹¹(一次指定)

航空法の高さ制限緩和

最大約 **115m** (26階)

約 **67m** (15階)



天神未来創造
天神ビッグバン

都心部の機能強化

天神未来創造

天神ビッグバン

2030年代
までに

100棟 竣工予定



博多駅



音羽公園

東住吉中

2028年末
までに
30棟 竣工予定

審査期間 **5日!!**

スタートアップビザ



2024.2 全国初交付



スタートアップや成長産業の育成・成長促進

- ・ 地元のVC等に加え、より投資額が大きい海外のVC等の資産運用会社の誘致が必要
- ・ 広く個人投資家によるスタートアップへの投資機会の拡大が必要

主な規制緩和提案

- スタートアップへ投資する一般投資家の勧誘対象者の人数の拡大
- 証券会社による未上場株の取得勧誘の解禁

社会課題解決に資するマーケットの構築

- ・ ESGやインパクトに取り組む企業の資金調達が不十分
- ・ 世界的な潮流としては、ESG投資やインパクト投資には多額の投資資金が集まる

主な規制緩和提案

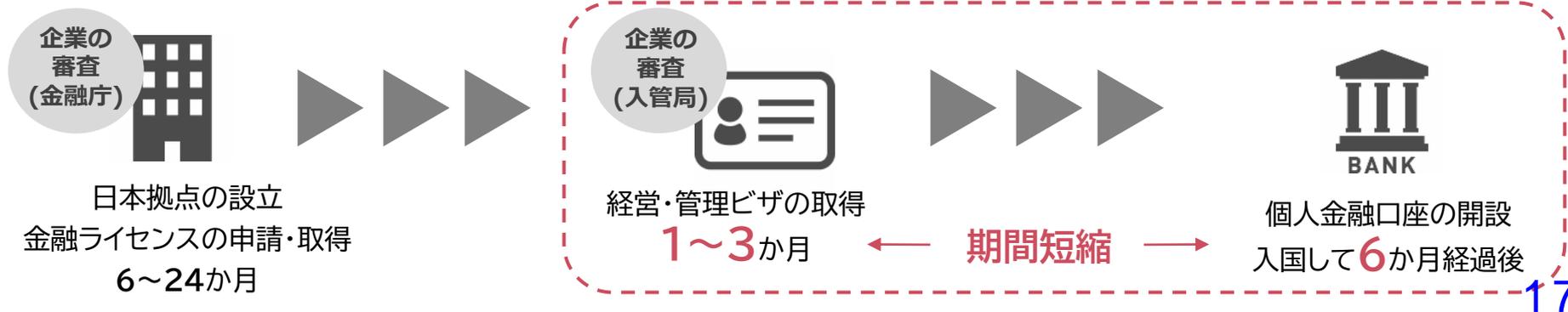
- 上場投資信託(ETF)の上場審査基準の緩和

資産運用業やフィンテック企業など多様な金融関連プレイヤーの集積

- ・金融ライセンスの取得に長時間かかることや、日本独自の慣行が進出のハードルとなっている
- ・高度金融人材のニーズを満たし得る生活・教育環境の充実が求められている

主な規制緩和提案（日本への参入障壁を下げる提案）

- ①海外で実績ある資産運用業者の金融ライセンス取得要件の緩和(金融庁所管法令)
- ②資産運用業に従事する海外金融人材のビザ取得の審査期間の短縮(出入国管理及び難民認定法)
- ③資産運用業に従事する外国人・帯同家族の銀行個人口座開設条件の緩和(外為法)



国際金融機能の集積で、継続的にイノベーションを創出する都市へ！

